

Express

Winter 2020

NEXCOM

Japan Edition

www.nexcom-jp.com



**NEXCOM
JAPAN**
2000-2020

20th

In Depth

特集 1 ネクスコム・ジャパン 20年の足跡
Back to Y2000
To the next 20 years

Technology Partners

クオリティの高いコンテンツと独自の
配信システムで魅力的な空間を創造し続ける
株式会社大谷デザイン研究所

Event Report

AWS IoT@Loft #5
2019 国際ロボット展
IIFES 2019

日本のパートナーの皆様

NEXCOMの台湾第2工場であるHwaya（ファアヤ）スマートファクトリーの一般公開から、1年以上が経過しました。NEXCOMでは、さらなるオートメーションとインテリジェンスに向けて継続的な改善に取り組んでおり、現在では、生産ラインすべてのマシンをネットワーク接続しています。つまり、生産ラインが完全にデジタル化されているということです。すべてのリアルタイムデータやビッグデータを抽出して、ウォールームでのリアルタイムモニタリングやリアルタイム応答を可能にするほか、AIが予測メンテナンスのようなビッグデータに適応している場合には、予測応答にも活用されています。

デジタルファクトリーが実現すれば、リアルタイムデータとビッグデータで多くのことが可能になります。新たな適用領域が広がることになり、あとはイノベーションとイマジネーションによる創造を待つだけです。例えばNEXCOMでは、スマートファクトリー向けに11のアプリケーションモジュールを用意しており、さらにデータ再構成機能を備えたモジュールが、2〜3追加される予定です。これにより、月次レポートに基づく旧来の意志決定モデルよりも、はるかに迅速な、リアルタイムの意志決定が行えるようになります。予知保全システムによって保護されたマシンについて、予防的な意志決定を行なうこともできます。



NexAIoT
Enterprise War Room
Introduction Video

台湾第2工場となる華亜でスマートファクトリーを実現するNEXCOMは、そのソリューションを機能別に11のアプリケーションモジュールに分けて提供することで、お客様のスマート工場の実現を促進しています。

Clement Lin

Chairman & CEO
NEXCOM International Co., Ltd.



直近では、日本の機械メーカー数社にスマートファクトリーへお越しいただきましたが、生産ラインの多種多様なマシンすべてにわたる接続性の確立に感銘を受けられたようです。とはいえ、M2M（マシン to マシン）は依然として産業IoT（IIoT）のボトルネックになっています。M2MがなければIIoTはなく、従ってスマートファクトリーも実現しません。そこで私たちは直ぐに、彼らの機器のM2Mソリューションについて、エンジニア同士の更なる協議に入るため議論を交わしました。

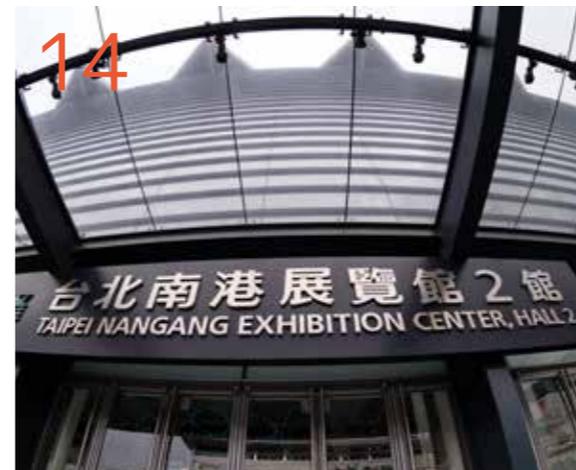
NEXCOMはロボット、マシン、さらにはIndustry 4.0エコシステムのオープンスタンダードを強力に促進しています。産業の繁栄には、オープンスタンダードによる共通化が不可欠だと考えているからです。一方で、シーメンス、三菱、ロックウェルなど、アーキテクチャとプロトコルがオープンではなく、相互対応していない主要メーカーの機種に対しても、広く接続することに取り組んでいます。NEXCOMはOTレイヤーを実現するOTイネイプラーであり、その延長線上でリアルタイムデータとビッグデータの活用を促進しています。

NEXCOMが大手ERPプロバイダであるSAP、そして大手CNCメーカーのFFGグループのグローバルスマート製造パートナーになっているのはそのためです。

Clement Lin



CONTENTS



新設された台北南港展覽館2館



ユニコーン



タピオカミルクティ

02 Message from CEO

In Depth

- 04 特集1 ネクスコム・ジャパン 20年の足跡
Back to Y2000 / To the next 20 years
- 08 特集2 NEXCOMのスマートモビリティ2

Technology Partners

- 12 クオリティの高いコンテンツと独自の配信システムで魅力的な空間を創造し続ける
株式会社大谷デザイン研究所

Taiwan News

- 14 台湾オートメーション・インテリジェンス&ロボット展 2019

What's Hot

- 16 新製品情報

Event Report

- 18 AWS IoT@Loft #5
- 19 2019 国際ロボット展
- 20 IIFES 2019

Promotion

- 21 NISE105U びっくり価格

IPC Chinese

- 22 今日から使える？ IPC 中国語会話

- 23 Editor's note

- 24 Event Info

NEXCOM EXPRESS Japan Edition Winter 2020

発行元
株式会社ネクスコム・ジャパン
〒108-0014 東京都港区芝4-11-5 田町ハラビル9階
TEL : 03-5419-7830
お問い合わせ
sales@nexcom-jp.com

Web
www.nexcom-jp.com

Editors
Tomoyuki Asaumi, Yoshitaka Takeda, Aki Kanke, Goro Handa

About NEXCOM
Founded in 1992, NEXCOM integrates its capabilities and operates six global businesses, which are IoT Automation Solutions, Intelligent Digital Security, Internet of Things, Intelligent Platform & Services, Mobile Computing Solutions, and Network and Communication Solutions. NEXCOM serves its customers worldwide through its subsidiaries in five major industrial countries. Under the IoT megatrend, NEXCOM expands its offerings with solutions in emerging applications including IoT, robot, connected cars, Industry 4.0, and industrial security. www.nexcom.com



In Depth



Back to Y2000

皆様にご愛顧いただきおかげさまでネクコム・ジャパンは、2020年12月4日で20周年を迎えることとなります。今回の特集では簡単に20年の記録を振り返り、2020年代にネクコム・ジャパンは何をすべきか、また何をしていきたいかをお伝えします。

ミレニアムや2000年問題も冷めやらぬ2000年12月、東京の銀座8丁目に事務所を構え創業を開始しました。当初は台湾本社からの手伝いも含めすべて台湾人で構成されており、主力商品はPentium II/IIIを搭載したPICMGボードやDual CPU搭載のATXマザーボード、そして日本では初の発売となったブレードサーバでした。

ITバブルがはじけた直後の厳しい船出でした。商品ラインナップが少ないことが幸いし、当時から技術サポートやアセンブリも国内で行っていました。もともとNEXCOMはR&D専門会社であり、技術的に他社に負けない自負は今でも変わりません。しかし、当初は極めて知名度が低く、最初はNEXCOMのロゴを覚えていただくために、雑誌広告や展示会に頻繁に参加し、IPC業界内で



ネクコム・ジャパンの初めての展示会展ブース（2001年4月）

は、ようやく2010年を超えたところから少し知名度が上がった感触がありました。

NEXCOMは、PICMG/ATXマザーボードとなどのボードメーカーとしてスタートしましたが、2003年頃から、5インチボードを内蔵したEBSシリーズとして、初のファンレスPCをリリース。その後は産業用、ネットワーク機器、車載用、デジタルサイネージ、監視カメラからロボットに至るまで、販売する製品はボード→システム→ソリューション、さらにソフトウェアも含め、大きな目的を持ったトータルソリューションシステムへと進化してまいりました。

2010年に現在の東京港区芝への移転を機に、アセンブリやストックルーム等の環境を整備し、安定して商品をご提供し続けることが可能となり、より理想に近い形を築きました。

本社であるNEXCOM Internationalは、ネクコム・ジャパン開設の少し後の2001年5月に、自社工場の設立により念願だった自社生産も開始し、2007年にこれもまた念願だった株式上場を果たしました。2000年当時45名だった社員は、現在約1,300名になり、グループの関連会社も10社を超えました。



ネクコム・ジャパンのチラシ
第一弾「NEXCOM 日本上陸！」

2020 Winter 特集



To the next 20 years

今年は、2020年と区切りの良い年になりそうな予感がします。そこでネクコム・ジャパンが12月に無事に20歳の誕生日を迎え、そして次の20年間のベースとなる年にするためにも、すでにスタートしていること、スタートしようとしていること、ちょっと尖っていること等を分野別にご案内いたします。

▶ ファンレス・コンピュータ



Neu-X100
スマートシティコントローラ

十数年にわたりネクコム・ジャパンの主力製品であるファンレス・コンピュータ NISE・NIFE・NDIS・VTC に、Neuシリーズを追加投入し、目的を明確にした製品並びにソリューションのラインナップを提供いたします。

スマートシティコントローラとして、NISE や Neu シリーズなど、低価格で豊富な I/O を搭載した汎用的なファンレス・コンピュータも投入します。また、産業用グレードを維持したまま、低価格を押し出した製品も引き続き投入する予定です。

Windows7 のサポートが終了し、Windows10 に置き換わる中、さらに安定した運用を可能とするためのフットプリントの固定化など、お客様のニーズに合わせたサポートを実施いたします。

▶ パネルコンピュータ

eSMART シリーズ
イタリア Exor 社の HMI



従来の APPC/OPPC シリーズに加え、新しくなったスマートファクトリー向けのパネルコンピュータ IPPC シリーズや、使い勝手が良くなったティーチペンダント TP-100-1 の投入を予定しています。

またイタリア Exor 社の HMI の日本国内販売を計画しています。同社は NEXCOM International と資本関係を持つ HMI メーカーです。製品群には、イタリア製と NEXCOM で生産する台湾製があり、日本では先行で台湾メイドの eSMART を発売します。低価格で、JMobile という SCADA ソフトウェアにより、グラフィカルな画像でビジュアル感覚の表示を簡単に作成することができ、FA 関連のみならず、多岐にわたって使用可能な HMI です。ヨーロッパ製を思わせるお洒落な表示も可能で、見栄えを考慮したスマートファクトリー向けとしても、特に若いエンジニアにお勧めしたい製品です。

In Depth



▶ 監視カメラソリューション

ネクスコムスマート監視ソリューションと題し、NEXPOINT社のアプリケーションをバンドルした製品を3種類リリースいたします。長時間の録画保存や、軽快な動作を実現し、『スマートモビリティ』『スマートファクトリー』『スマートモニタリング』と、目的を明確にしたソリューションでの新しい形の監視が可能になります。

NEXCOMでは2012年にIDS BU(監視カメラ部門)を設立し、現在では工場の1フロアをIPカメラ専用ラインに変更するほどに成長いたしました。台湾製のニッチなIPカメラと、中国製の低価格な一般仕様のIPカメラの大きく分けて2つのソリューションで、IPカメラのODMを行っています。また映像のAI分析に合致するシステムも投入予定です。



▶ ロボティクス関連

2018年にNEXCOM Internationalから分社化したNexCOBOTも二年目を迎え、台湾・アメリカではすでに発売している教育用ロボットMiniBOTを国内でも発売いたします。MiniBOTはEtherCATをベースとした教育用ロボットですが、追加機種としてAmazon AWSのRoboMakerとROS(Robot Operating System)を使用した新たな教育システムも開発中です。

また、昨年末に発表したSRB(Smart Robot Box)シリーズもラインナップの完成を目指します。これはAWS RoboMakerとROSを使用して、本格的に工業用ロボットを動作させるシステムです。日本国内では先になると思いますが、中国や台湾ではすでに引き合いもあり、快調なスタートを切ったところです。またMECHATROLINK・EtherCAT対応ハイブリッドシステムMARS355や、拡張I/OボックスNEIOのラインナップの充実を図ります。

MiniBOTも7軸対応製品を追加投入します。リテールとロボティクスを融合した製品として、コーヒーサーバーロボットも本体を変更し、より高度で高速な動作が可能な製品に変貌します。

2020 Winter 特集

▶ iAT2000



NEXCOMのスマート工場ソリューションiAT2000を実現した台湾第2工場「華垂スマートファクトリー」と、その頭脳となるウォールルーム

2018年10月に操業を開始した、NEXCOMの台湾2番目の工場『華垂(ファーヤ)スマートファクトリー(前号で紹介)』で使用している、iAT2000の様々なソリューションを日本国内で販売する予定です。工場のシステム全体となると日本では難しいと考え、個々のソリューションモジュールを先行でリリース予定です。

VICシリーズは、旧式でデータが取得できない装置の画面表示情報をスキャンして数値に変換し、他の装置のプロトコルに合わせて出力するシステムです。これにより、今まで人の目でしか見ることができなかった機器の情報を取り出して、スマートファクトリーの情報の一部として使用し、クラウドに送ることも可能となります。

iAT2000は、工場の業務や装置の状態だけではなく、各子会社のリアルタイムの売り上げや利益など、会社の経営に直接反映される情報をリアルタイムに入手し、瞬時に経営方針を決めることが可能なシステムです。マンスリーレポートを待っての判断ですでに手遅れになるような慌ただしい時代に即し、瞬時に経営等の方針を決定することができます。また遠隔地の参加者はクラウド経由でタブレットでも会議に参加することが可能です。

▶ まとめ

▶ ネットワークソリューション

NEXCOMのネットワークを担当するNCS BUが、ODMとしてNXPのCPUを使用した製品を提供いたします。NEXCOMでは以前よりNXP関連製品の開発を行っており、情報も豊富で、資産を活用した効率の良い製品が提供可能です。ボード単体でもシステムでも様々な形態でお客様のご要望にお応えいたします。ボード設計、システム設計、ソフトウェアに至るまで、ほぼすべての開発を社内効率よく進めることが可能です。国内ではNXPのディストリビュータとタイアップしてODM製品の提供を進めていきます。



20年前にボードメーカーとしてスタートしたネクスコム・ジャパンは、ソリューションビジネスに変貌しました。今年スタートするいろいろなソリューションをお伝えいたしました。皆様にご興味をお持ちの категорияがあればぜひご相談ください。

コンピュータのビジネスを営む以上、常に新しいことに挑戦し続けたいと思っています。ただし古い製品も大切に、いつまでも修理やサポートは続けていきます。20年で販売する製品は大きく変わりましたが、スピリットは20年前と変わりません。引き続き『Committed to Customer Success』をスローガンとして次の20年に向けて歩んでいきたいと思っています。

2020 Winter 特集 2

NEXCOMの乗客情報システムが
ヨーロッパのバスの
顧客満足度を高める

テクノロジーによって都市の変革が推し進められるなか、乗客情報システムもまた、ヨーロッパのバス利用者に対して、日々の円滑な通勤通学を促進しています。毎日多くの方がバスなどの公共交通機関を利用する国では、今現在のルート情報や、魅力的な広告を表示できるアップグレードされたシステムの導入により、人々が毎日の乗車をより楽めるだけでなく、新たなアライアンスを通じて収益の拡大も期待できます。最小限の設置作業と優れたリモート管理機能で、魅力的なエクスペリエンスをもたらす乗客情報システムのニーズには、NEXCOMの21.5インチパネルPC、TPPC 2210TとTPPD 2200ディスプレイを使用することで実現が可能になります。

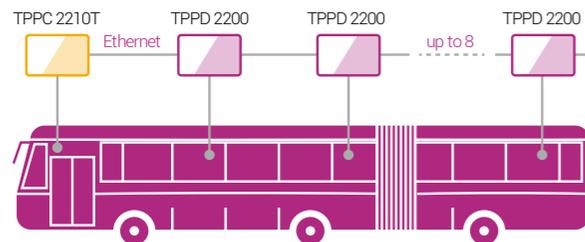
乗客情報システムは、バスが始動すると自動で起動し、日時、経路、現在やその先々の停留所などの有益なリアルタイム情報を表示、地元の人々や旅行者のバスでの移動を容易にします。また、バスの車内に設置されたNEXCOMのソリューションを活用することで、リモート

で更新される様々なトピックにより、あらゆる年齢層の乗客が目を引くコンテンツを楽しむことができますようになります。加えて、フルHD解像度に対応したディスプレイによる魅力的な広告は、バス運行業者やクリエイティブエージェンシーにとってビジネスチャンスが広がります。

バス利用者向けの豊富なコンテンツに加えて、NEXCOMの乗客情報システムは、シンプルな配線で視聴範囲の拡張性も高いため、システムインテグレータの手間が軽減されます。ファンレス式パネルPCはEthernet経由のダイジーチェーン接続に対応していて、最大8台のTPPD 2200ディスプレイを直列に接続して、1台のTPPC 2210Tで制御することが可能です。

このシンプルな構成により、各ディスプレイを接続する際にも、手すりなどの内側に配線することでバス内部のレイアウトの大幅な変更を回避し、配備時間を短縮し、連結式バスやトラムなどのその他交通機関にも、ビジネスチャンスを拡張することができます。

Passenger Information System



TPPC 2210T

2019年春号に続き、まだまだ熱い
NEXCOMのスマートモビリティ 2車両テレマティクスで
除雪状況を知らせ
待ち時間の不安を解消

Snow Plow



オハイオ州コロンバスの居住者に除雪の進捗状況を知らせるため、除雪車の操作にNEXCOMの車両テレマティクスを導入しました。現在、除雪・除氷業務の近代化を目指したNEXCOMの車両テレマティクスソリューションは、数百台の車両に配備され、車両の位置、除雪ルート、運行状況の管理とモニタリングを支援しています。このソリューションにより、市は除雪車両の迅速な配置が可能となり、公共サービスに対する住民の評価を高めることに成功しています。

車両運行の改善のため、堅牢な車両テレマティクスソリューションと合わせて、データの取得や可視化、通信などを提供しています。このソリューションを除雪・除氷作業に採用したコロンバス市の公共サービス部門は、除雪計画を確実に実施、検証することができ、それらの除雪・除氷処理の情報を住民に公開しています。これまで届かなかった進捗情報に住民がオンラインでアクセスできるようになりました。

モバイルコンピューティングソリューション事業部のアシスタントVPであるJay Liuは次のように言っています。「NEXCOMが目指しているのは、移動中に発生したこと、発生していること、発生する可能性があることに基づいて、移動体が行動できるようにすることです。この車両テレマティクスソリューションには、NEXCOMの技術力が詰まっています。道路や降雪状況などの路上の状態をスノーパトロール車両やオペレーションセンターと共有し、除雪処理の優先順位に従って除雪車両を編成することができるほか、除雪状況の追跡や、住民への進捗状況の提供も可能にしています。」

この車両テレマティクスソリューションは、フリート管理端末、地理情報システム(GIS)、車両ゲートウェイが統合されており、スノーパトロール車両に展開することで、オペレーションセンターに現地情報を提供する情報ハブとして機能します。オペレーションセンターでは、その情報に応じて、タスクの優先順位を再検討したり、労働力の調整や、非常時の対処を行います。活動中の除雪車では、作業指示が表示され、割り当てられたルートにドライバーを誘導しながら、作業中の車両の位置、除雪済みのエリアやその除雪時間などの情報をオペレーションセンターに送ります。

既に数百もの車両テレマティクスソリューションが、公共の車両に配備され、厳しい冬期の業務に生かされています。上記のソリューションは、車両テレマティクスの導入が、どのように公共サービス業務を強化し、自治体と住民の間のオープンなコミュニケーションを促進しているかを示す典型的な事例と言えます。このようなソリューションは、ゴミ収集、道路のメンテナンスといった、他の公共サービスにも簡単に活用できます。

VMC 1100





◀ VTC 6220-BK

Intel Atom® x7- E3950 Fanless In-Vehicle Computer

汎用車両テレマティクスコンピュータで理想を一步現実に

理想の世界を実現するには、より速くにより速く飛ぶための力強い翼が必要です。ここでは、公共交通機関・公共事業での活用を想定した、多機能車載コンピュータ VTC 6220 をご紹介します。より高度な用途に対応できるよう、オプションの内蔵バックアップバッテリー（日本国内未対応）など、機能を全般的に強化しています。

スマートシティは世界各地の主要都市で現実的に実現しつつあり、IoT を通じてさらに広域へと拡張され、多くの人々に恩恵をもたらすことが予想されています。VTC 6220 は SIM カード（2 組 4 枚）が内蔵でき、電話による通話（WWAN モジュール依存）やモバイル通信が可能で、北米や欧州のような長距離移動のある国では特に便利です。また、3 つの LAN

と 2 つの PoE（オプション）により、IP カメラなど、より機能的な様々なツールを追加できます。

さらに、2 つの SSD ストレージを備えた VTC 6220 は、豊富な I/O インターフェースを介して様々なデバイスを接続することで、多様な機能をサポートします。例えば、単一ホストで、インフォテインメントやチケット、乗客情報をそれぞれ 3 つのディスプレイで提供しながら、各種エンジンセンサや PA システム、ドライバーのモニタなど、様々な機能を同時に運用することができます。とりわけ、NEXCOM 独自の ultraONE+ ポートは、優れたユーザエクスペリエンスを提供できるよう設計されており、単一 I/O ポートでオーディオやビデオ、USB、電力線のなど、あらゆる伝送を実現します。

独立電源供給により、非常時でも著しい電源残量の低下は生じにくくなっています。頑丈なシェルの対応環境温度は、オプションの内蔵バッテリーの取付無しの場合で、-40 ~ 70°C へと強化されていて、バックアップバッテリー取付時でも 60°C まで対応します。これは NEXCOM のパーフェクトなデザインを追い及し続ける開発姿勢を反映したものであり、作業環境やプロジェクト / プランが予想外に変化する場合でも、ユーザーには驚きの利便性を提供し、多様な気候条件でも安心して使用できるようになっています。



◀ MVS 2620-IP/5600-IP

IP65-Rated Modular Vehicle Computer Systems

特殊用途のトラックにスムーズな導入が可能な IP65 等級のモジュール式車載 PC システム

特殊用途トラックへのカスタマイズが容易な NEXCOM のモジュール型車載コンピュータ・システムは、システムインテグレータのプロジェクト獲得に貢献できます。MVS シリーズは、そのコンパクトな IP65 等級の筐体に、豊富な I/O インターフェースのセットと、4 つの mini-PCIe スロットという 2 つのコンピューティング性能を持ち合わせています。また、これらのモジュール型車載コンピュータ・システムは、一般的な機能要件を満たすだけでなく、拡張が容易で用途固有の機能をビルドアップすることができるため、特殊用途トラックを廃棄物管理、下水処理、長距離輸送、建築・採掘ロジスティクスなどといった用途にシフトさせることができます。

この IP65 等級のモジュール式車載コンピュータ・システムでは、日々の厳しいトラック運用業務を確実に実施できるよう、MVS 5600-IPK に搭載された第 6 世代の Intel® Core™ プロセッサによる高性能コンピューティング、及び MVS 2620-IPK に搭載された Intel Atom® プロセッサによるエネルギー効率の高いコンピューティングが可能となります。MVS シリーズは、ハンドリング作業リクエスト、運用データの記録、集荷・引渡証明業務の改善などワークフローのプロセスを自動化することが可能です。また MVS シリーズを活用すれば、死角モニタリングやドライバー認証を装備する

ことで、輸送の安全性と資産の保安を強化できます。

上記の環境の実現のため、MVS シリーズには幅広い I/O インターフェースが搭載されています。例えば MVS シリーズでは、CAN Bus を介してマイクロ制御装置（MCU）からリアルタイムに車両情報を集計したり、直列信号を用いてセンサで耐荷重用量、体積、距離測定値などの送受信を行ったり、GbE 接続経由でバックアップカメラビューをライブストリーミングしたり、出力信号を用いてサイレンを作動させトラック近傍の人に警告するといったことが可能です。また、内蔵 GPS、G センサー、オプションの推測航法によるルートナビゲーションや位置追跡も行ないます。

追加機能やカスタム機能を実装する場合は、モジュール式車載コンピュータ・システムの 4 つの mini-PCIe スロットでスムーズなカスタマイズが可能です。これによりシステムインテグレータは、データ通信は Wi-Fi/LTE/3G モジュールで、アナログ画像処理はビデオキャプチャカードで、オンボード診断機能は OBD-II J1939 および J1708 プロトコルでプロジェクトごとにシステムを構成することができます。また、用途固有の機能については要望に応じてカスタム設計したモジュールを組み込むことが可能です。



Technology Partners

手書きからインタラクティブプロジェクションマッピングまで クオリティの高いコンテンツと 独自の配信システムで 魅力的な空間を創造し続ける

株 株式会社大谷デザイン研究所は1964年の設立以来、大手商業施設やグローバル企業を中心にSP（セールスプロモーション）・POP広告の企画・制作を行っています。

ポスター・POPなどすべて手書きで制作を行っていた創業当時から、活版・シルク印刷、DTP、デジタルサイネージの導入へと、各時代に求められるニーズや技術革新に対応しながら販促・広告ツールの制作活動を行ってきました。近年は、SP・ブランディングの一環として、商業施設・店舗内・企業エントランス・ホテルなどでのデジタルを取り入れた空間演出に力を入れています。

オールインワンパッケージ プロジェクションマッピング 「COMPACT MAPPING®」

名城やビルなど巨大な建造物に対する演出で知られるプロジェクションマッピング（以下PM）をSPに取り入れ、屋内実施・機材/映像制作の最適化等によって、企業エントランス・店舗等でPMを実施可能にしたのが、オールインワンパッケージ「COMPACT MAPPING®」です。映像は3DCGソフト・映像制作ソフトを用いて、演出内容ごとテンプレート化、マッピングシステムは、プロジェクタのみで完結できる仕組みを構築し、従来の価格を大幅に抑えました。



「COMPACT MAPPING®」
立体成形したロゴにプロジェクションマッピングを行い訴求力のある空間演出を

照射対象を限定したことが最大のポイントで、企業ロゴなどを立体成型して壁面に施工し、マッピング専用の構築物に対してPMを行います。結果、低予算で先鋭的な空間演出が可能になりました。現在では、テーマパーク、飲食店舗、有名キャラクター旗艦店舗、映画館（4DX 訴求）などの商業施設から、大手オフィスビルホール内の大型演出など、全国40例以上でご活用いただいています。

オリエンタルホテル東京ベイ導入事例
ロビー壁面上部に設置した3台の
NEXCOM製STBがセンシング情報を受信



インタラクティブ
プロジェクション
マッピング
「スカイサーカス」



「インタラクティブ プロジェクション マッピング」
受付カウンターの混雑解消と顧客満足度・ブランディングの向上をもたらす



マルチプラットフォーム型の サイネージ配信システム 「PSiGNAGE®」

1台で広い画角の映像を映し出すことが可能な、独自の「マルチプラットフォーム型の配信システム」を構築しています。これにより、映像を映し出す側の制約を取り払い、サイネージスクリーン・プロジェクタ・LEDビジョンなど、1つのシステムの中で様々なディスプレイを自由に選択できるようにしました。その際にキーとなるのが、リーシス社（NEXCOM製品を扱い、ソフトウェア開発も手掛けるシステムインテグレータ）と構築した「PSiGNAGE®」で、映像の画角をピクセル単位で自由に設定でき、STB（Set Top Box）の描画性能が許容する範囲でどのような画角でもアサインが可能です。通常のサイネージ以外に、プロジェクタの特性を生かし、曲面壁面・床面や天井に円形や星形など自由な形状でサイネージを出現させることもできます。メンテナンスフリーでハードウェア能力の設定がフレキシブルな、NEXCOM社のSTBを幅広く活用しています。

ホテルの運用に特化した 「PSiGNAGE FOR HOTEL」

ホテルの予約システムが持つ膨大な

データから、顧客名・宴席名情報を抽出し、エクセルデータを介して簡単な操作でPSiGNAGE®に取り込めることを可能にしたのが「PSiGNAGE FOR HOTEL」です。これにより、ホテル側は日々の配信業務を格段に簡略化できるだけでなく、宴席名の文字の背景を画像や映像にしたり、決まった時間に館内の各サイネージに印象的な映像演出をするなど、メディアとしての活用も大きく広がります。弊社では、デザイン性とエンターテインメント性を併せ持った、空間演出としてのデジタルサイネージの新たな活用法も提案しています。

「PSiGNAGE FOR HOTEL」は博多のホテルで運用中のほか、都内有名ホテルにて大規模システムを構築、運用を開始しています。

インタラクティブ プロジェクションマッピング

「PSiGNAGE®」同様にリーシス社と共に開発を行っているのがインタラクティブ プロジェクションマッピング（以下IPM）です。IPMでは、エンターテインメント性に直結する「反応性のわかりやすさ」を最も重視しています。ホテル・商業施設においては、カスタマーエクスペリエンスの向上と、

新しい取り組みを続ける企業のブランディングを結びつけるツールとして提供しています。オリエンタルホテル東京ベイ様の事例は、一度に100組を超えるお客様のチェックイン時のストレスや導線の軽減を目指すと共に、お子様が楽しめる演出を創出することでした。子供たちが森の中で手を振ると動物が寄って来たり、歩く足元に花が咲き乱れたり、画面の反応がお子様の想像力を掻き立てるようなコンテンツになっています。

ハイブリッドな演出と クオリティの高いコンテンツ

弊社には、手書きからデジタルまで、紙物からノベルティ・デジタルサイネージまでと、SPを軸としてワンストップで提供できる幅広さがあります。場面に応じて取ってアナログツールを提供したり、インタラクティブでつながるアナログとデジタルのハイブリッドな演出を行うなど、様々な技術の複合的な活用と、何よりも映し出す「コンテンツのクオリティ（デザイン性・エンタメ性）」を大切にしています。魅力的な空間の創出、面白いことを真面目に考え作ることで、これからもお客様のリアルタイムなSPを支えていきます。

今回ご紹介したパートナー企業はこちら

株式会社大谷デザイン研究所

本社（総務部・営業部・制作運営部）
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-4 田村ビル7F
TEL: 03-6727-5036 / Fax: 03-6272-5537
サテライトオフィス（デジタルコンテンツ制作・営業企画部: Toiro Graphica）
〒102-0073 東京都千代田区九段北1-10-6 九段櫻ビル7F
TEL: 03-4405-3895
Email: aota@ohtani-design.com WEB: http://www.ohtani-design.com/



青田 康史 氏
株式会社大谷デザイン研究所
代表取締役

大谷デザイン研究所は創業56年に渡り、あらゆる施設・企業・空間における販促事業を展開。システム・映像技術を駆使したデジタルソリューションも幅広くおこなっており、デジタルサイネージの他、プロジェクションマッピングやインタラクティブ演出なども数多く実施しています。

Taiwan News

台湾オートメーション・インテリジェンス
& ロボット展 2019

2019年8月21日～24日 台北・世界貿易センター南港展覽館



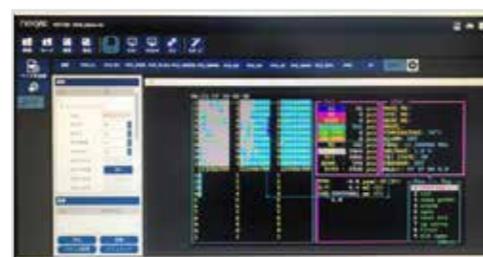
NEXCOM とグループ会社の NexCOBOT/NexAIoT は新設された台北世界貿易センター南港二号館にて開催された TAIROS に出展しました。TAIROS は自動化技術・ロボット技術の展示会で、産業用・工業用ロボット、ロボットアーム、搬送用ロボットや AI、自動制御などスマートオートメーション関連技術が展示されます。NEXCOM は Industry 4.0、Fab 4.0、エッジコンピューティング、そして IoT ベースのスマートオートメーション応用例の紹介とパートナー各社とのアライアンス製品の展示を行いました。

壁一面の展示は、NEXCOM の「iAT2000 Cloud Automation System」です。台湾国内の NEXCOM 第 2 工場「華垂（ファーマ）スマートファクトリー」は、このトータルソリューションシステムにより、スマートファクトリーを実現しています。オートメーションレイヤ、エッジコンピューティングレイヤ、クラウドがシームレスに繋がり、生産状態から経営状態までの統合管理を可能にしています。



■ ノンプロトコルサーバ：表示画面の文字情報を抽出、デジタルデータ化

VIC7000 シリーズは、レガシーデバイスやスタンドアローンの機器からアナログデータを抽出して、Industry4.0 で使用可能なデジタルデータへ変換する装置です。具体的には、それら機器からのディスプレイ出力ポート（アナログ RGB、DVI 出力信号）から画面をキャプチャし、指定範囲内のデータの画像情報を、文字や数値データに変換します。ディスプレイ表示をするアプリケーションであれば、OS や言語に関係なくデータ化が可能となります。同システムは日本の CEATEC JAPAN 2019 にも出展しました。



周波数応答試験機 (DOS) の画面上のデータを抽出

■ クラウドベースのロボット関連製品の展示：
AWS RoboMaker と ROS の融合

AWS (Amazon Web Service) の Robot 向けファンクション RoboMaker と、今後ロボット開発に不可欠になると言われるオープンソースソフトウェア ROS を使用し、NexCOBOT 製のスマートロボットボックス SRB100 を通じて、Gazebo (3D ロボットシュミレータ) と 3 社のロボットの実機 (安川電機製 MOTOMAN、ユニバーサルロボット、KUKA) を用いたロボットオペレーションデモを行いました。また、Intel® の OpenVINO™ を用いたディープラーニング機能搭載の MiniBOT (教育用ロボット) など、最先端のロボットテクノロジーを用いた製品と使い方のデモをご覧いただきました。MiniBOT と SRB100 は、今年日本での販売を予定しています。



3社のロボットをスマートロボットボックスでクラウドへ

■ パートナーシップ：EXOR、FFG、SAP との協業展示

世界中のお客様により良いソリューションを提供するため、NEXCOM パートナーとの協業製品の展示を行いました。NEXCOM と資本関係もあるイタリアの HMI メーカー EXOR 社との HMI (パネル PC) とエッジデバイス、SAP 社とのエッジコンピューティングやクラウドアプリケーション、FFG 社との CNC ゲートウェイを用いた自動生産システムなどのアライアンス展示です。

[EXOR]
パネル PC 及び
エッジデバイス[SAP]
SAP エッジコン
ピューティング

[FFG]：自動生産システム



頭上の巨大なパネルが Let's Rock & AIoT に早変わり

■ Let's Rock & AIoT

金曜日の午後 3 時から、Let's Rock & AIoT と題し、プロの DJ がスポット参加して本格的なターンテーブルより大音響で音楽が鳴りだし、来場者に軽食とビール等のドリンク類を振る舞い、NEXCOM と来場者の関係をより身近にした商談等が行われました。



What's Hot

新製品情報

1 NISE3900 シリーズ

第8世代 Intel® Core™ プロセッサ搭載
ハイエンドファンレスコンピュータ

NISE3900 は、NISE3600 から継承したデザインを一新し、冷却効率を高めたモデルです。産業用では最新の Intel® 第8世代 Core™ プロセッサに対応し、高性能で発熱の少ないハイパフォーマンスコンピューティングを実現します。多スロット対応機のほか、バリューモデルの H310 チップセット搭載機や RAID 搭載機なども取り揃えています。

【NISE3900 シリーズ 共通仕様】

CPUタイプ：第8世代 Intel® Core™ プロセッサ
搭載可能CPU：
Core i3-8100T (Quad Core, 3.10GHz)
Core i5-8500T (6 Core, 2.10GHz)
Core i7-8700T (6 Core, 2.40GHz)

- Intel® Q370
- DDR4 SO-DIMM スロット x 2 最大 16GB
- DVI-D x 1, HDMI x 1, DP x 1, Line-out x 1, Mic x 1
- mSATA x 1
- USB 3.1 x 6, USB 2.0 x 4, LAN x 3
- RS232/422/485 x 2
- Mini-PCIe スロット x 2, M.2
- SIM カードスロット x 1
- 9 ~ 30V DC 入力

【NISE3900E】

- 2.5 インチベイ x 1
- PCIe(x4) x 1

NISE3900E

【NISE 3900E2/P2/P2E】

- 2.5 インチベイ x 1 (オプションにより x1 追加可能)
- NISE 3900E2 : PCIe(x4) x 2
- NISE 3900P2 : PCI x 2
- NISE 3900P2E : PCI x 1, PCIe(x4) x 1

2 Neu-X300

第8世代 Intel® Core™ プロセッサ搭載
スマートシティコントローラ

Neu-X300 シリーズは、デジタルサイネージのみならず、様々な目的に使用可能なハイパフォーマンススマートシティコントローラです。ソケットタイプの第8世代 Intel® Core™ プロセッサを搭載し、Core™ i7 から Celeron® まで目的に合わせて選択いただけます。また2種類のチップセットにより、バリュー版と高性能版を用意しました。

CPUタイプ：第8世代 Intel® Core™ プロセッサ
搭載可能CPU：
Core i3-8100T (Quad Core, 3.10GHz)
Core i5-8500T (6 Core, 2.10GHz)
Core i7-8700T (6 Core, 2.40GHz)

チップセット

Neu-X300-Q370 : Intel® Q370
Neu-X300-H310 : Intel® H310



Neu-X300

- Intel® UHD Graphics 630
- DDR4 SO-DIMM スロット x 1 最大 32GB
- HDMI x 3 (Q370) / HDMI x 2 (H310), Audio-out x 1
- RS232/422/485 x 1, LAN x 2, USB3.0 x 4
- M.2 x 1 (LTE), SIM カードスロット x 1
- M.2 x 1 (ストレージ), TPM2.0 (Q370 のみ)
- Mini-PCI Express スロット x 1
- 12V / 96W AC アダプタ付属
- オプション : AC パワーコード、LTE モジュール

3 NISE4300

Intel® Core™ プロセッサオンボード
汎用スマートシティコントローラ

NISE4300 は、ミドルサイズでスタンダード仕様を満たした産業用ファンレス PC です。長期安定供給の第6世代 Intel® Core™ プロセッサ (Core™ i5-6300U / Core™ i3-6100U) をオンボードで搭載したため低消費電力で発熱量も低く抑えました。

I/O ポートは全面のみのシンプルなデザインのため設置が容易で配線の取り回しに優れています (アンテナホールのみ背面)。DP ポート x2 によりデジタルサイネージ用 STB やスマートシティコントローラとしてあらゆる状況に対応します。本体上面には VESA マウントホールを設けたため、モニタの背面に直接取り付けすることも可能です。

第6世代 Intel® Core™ プロセッサ (BGAタイプ)
Core i3-6100U (Dual Core, 2.30GHz)
Core i5-6300U (Dual Core, 2.40GHz)

- DDR3L SO-DIMM スロット x 2 最大 16GB
- DP x 2
- mSATA x 1
- USB 3.0 x 2, USB 2.0 x 2, LAN x 2
- RS232 x 2, RS232/422/485 x 1
- 2.5 インチベイ x 1, M.2 x 1 (ストレージ)
- Mini-PCIe スロット x 1
- 24V DC 入力



NISE4300

4 NDiS V1000

AMD Ryzen™ V シリーズ Quad Core
マルチディスプレイ STB

NDiS V1000 は、高性能でハイコストパフォーマンスな AMD Ryzen V1000 プロセッサファミリーの V1605B を搭載し、「Zen」CPU と「Vega」GPU アーキテクチャによる最新型 SoC により、高性能なグラフィックスとマルチメディア処理を実現しました。4 ポートの HDMI によりインパクトのある多彩な表現が可能となります。小型でハイパフォーマンスなファンレス STB です。



NDiS V1000

- AMD Ryzen™ V1605B (Quad Core, 2GHz)
- AMD Radeon™ Vega 8 Graphics
- DDR4 SO-DIMM スロット x 2 最大 32GB
- RS232/422/485 x 1, LAN x 2
- USB3.0 x 4
- HDMI x 4, Line-out x 1
- M.2 x 1 (LTE)
- M.2 x 1 (ストレージ)
- SIM スロット x 1
- 12V / 120W AC アダプタ付属

Event Report AWS IoT@Loft #5

2019年11月13日 会場：AWS Loft Tokyo (東京 大崎)



IoT @ Loft は、AWS (Amazon Web Service) が主催し、IoT 関連ビジネスで開発を担当する開発者をターゲットとしたイベントです。今回は「クラウドとロボティクス、オープンソース活用による次世代ロボットの可能性」をテーマに、ロボットアプリケーション開発におけるクラウドの導入や最新のトレンドについての内容で、業界トップクラスのベンダー各社が最新情報の発表を行いました。

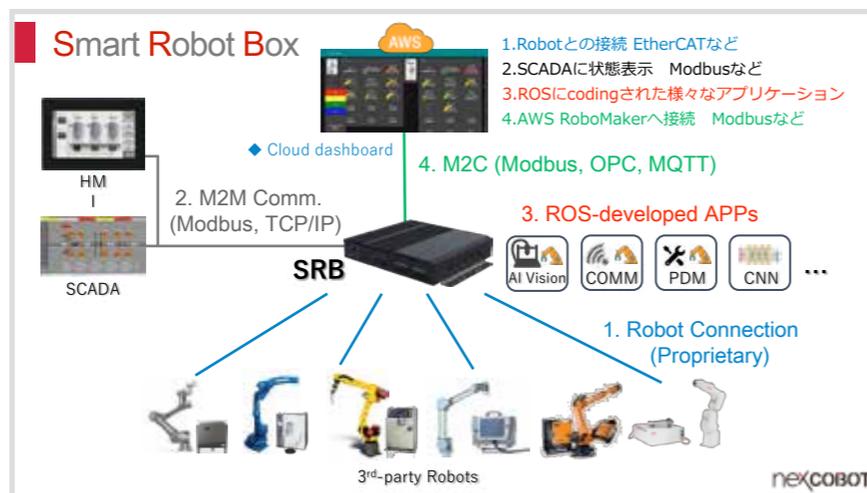


NEXCOM 製 教育用 6 軸ロボット MiniBOT を紹介する
ネクコム・ジャパン パイスプレジデント 浅海 友介

ネクコム・ジャパンは「Smart Robot Box Introduction」と題し、同日に台湾でプレスリリースを行った AWS RoboMaker と ROS 対応の SRB 100/200 シリーズ製品の紹介と、ロボットの動作デモ動画や MiniBoT + AI Vision を用いた動作デモ動画をご覧いただきました。セミナー終了後、多数の来場者から SRB 100/200 シリーズや MiniBoT の日本国内販売開始予定の状況などのお問合せをいただきました。

スマートロボットボックス SRB の概要

主要な各社産業用ロボットを接続できるロボットゲートウェイです。Modbus、TCP/IP、OPC UA、MQTT プロトコルにより、ユーザは HMI や SCADA、そしてクラウドとロボットの情報を容易に統合でき、ROS でのロボット制御や、M2M (マシンツーマシン) / M2C (マシンツークラウド) 通信の導入が可能になります。



産業用ロボットのアクセサリコントローラソリューション

Robotic Control Solutions (ロボティックコントロールソリューション)

- ▶ **Robot Native Controller (ロボットネイティブコントローラ)**
 - Support major robot types: 6/7-axis articulated, SCARA, Delta, XYZ
 - Operational software for robot teaching & programming
 - Robotic control APIs for application developments
- ▶ **Robot Accessory Controller (ロボットアクセサリコントローラ)**
 - Support communication to major robots: ABB, FANUC, YASKAWA, KUKA, TM, UR
 - AI inferencing with Intel Myriad X VPU Acceleration (using OpenVINO Toolkit)
 - ROS & AWS RoboMaker developing environment



AWS IoT@Loft については
QR コードからご覧ください



2019年12月18日より東京ビッグサイトに開催された世界最大級のロボット・トレードショー「2019 国際ロボット展 (iREX)」、アマゾン・ウェブ・サービス (AWS) 社ブース内の認証デバイスコーナーにて NEXCOM のスマートロボットボックス SRB100 を展示しました。



2019 国際ロボット展 AWS ブース



NEXCOM 製 SRB100 によるシミュレーションデモ



SRB100
ライブデモ

今回の展示で SRB100 はライブデモを行い、安川電機社製産業用ロボット MotoMINI の状態監視を行いました。MotoMINI の動作状況を SRB100 が収集し、ゲートウェイとしてプロトコル変換を行い AWS のクラウドへ送信します。そのデータをシミュレータである RViz へ展開し、事前に用意していた仮想空間上の MotoMINI が同じ動作を行います。実物の産業用ロボットをクラウドで状態監視をするデモは、世界でもほとんど例を見ない展示でした。

- AWS RoboMaker はロボティクス向けのサービスとして、以下を提供しています。
- ・クラウド上で ROS の拡張機能：機械学習、認識、監視、分析サービスを利用可能
 - ・開発環境：オンプレミスでのアプリケーション開発環境の準備が不要
 - ・シミュレーション：複雑性に応じてオートスケールで実行
 - ・フリート管理：AWS IoT Greengrass と統合し、管理コンソールを介して数クリックでアプリケーションを OTA (On The Air) でセキュアにデプロイ可能



Event Report

IIFES 2019 (Innovative Industry Fair for E x E Solutions 2019)

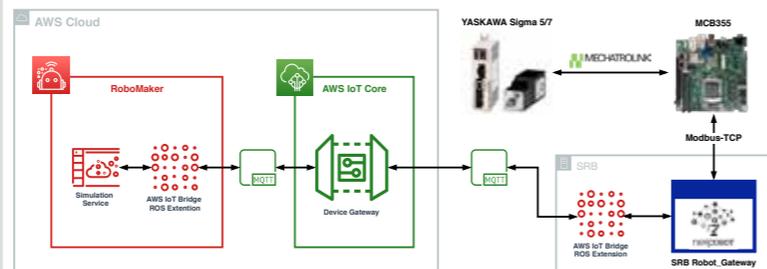
2019年11月27日～29日 会場：東京ビッグサイト MECHATROLINK 協会ブース内

これまで隔年で開催されてきたオートメーション総合展「システムコントロールフェア（SCF）」と計測と制御の専門展示会「計測展」が、2019年から一つの展示会となり、展示会名称が「IIFES」に変更となりました。

ネクスコム・ジャパンは、MECHATROLINK-III ベースのモーションコントロール（ロボット制御）を、Amazon のクラウドサービスである AWS RoboMaker を用いてインターネット経由で制御を実現する PC ソリューション展示を行いました。

ネクスコム・ジャパン
ブース全体図

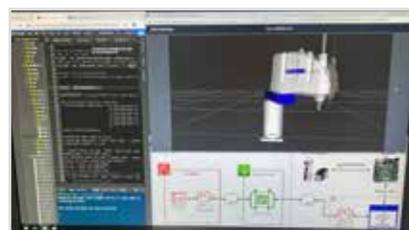
4台のモータを仮想4軸ロボットにみだてて動作させ、クラウド上のロボットシミュレータ画面（RViz）を表示



MECHATROLINK-III と EtherCAT のハイブリッドシステムである MARS355 が、実際のモーションコントロール信号を発生し、モータの動作を行います。MARS355 には Windows と INtime がインストールされており、PC 上でリアルタイム制御のモーションコントロール動作をおこないます。

MARS355
ハイブリッドシステムMBC355
MARS355 に搭載のハイブリッド
コントロールボード

クラウドの AWS RoboMaker との接続は MQTT プロトコルとなり、MECHATROLINK-III から直接制御することができません。そこで、ロボットゲートウェイである SRB100 を通じて、MARS355 で MECHATROLINK-III と AWS RoboMaker をプロトコル変換（翻訳）します。SRB100 に ROS（Robot Operating System）を実行させることで、クラウドインターネットを経由してモータの制御を行います。SRB100 は KUKA、TM、UR などロボットや OPC-UA などのプロトコルを用いたサーバとの接続も可能です。

SRB100
ロボットゲートウェイ

クラウド上のロボットシミュレータ画面（RViz）

また、MECHATROLINK 協会展示コーナーでは、次世代の MECHATROLINK-4 ソリューション展示として NET300-ML3 を用いてスカルロボットの動作デモを行っており、国内外の来場者の皆様から多くの質問と期待が寄せられました。

MECHATROLINK- II / III
対応製品ラインナップ

衝撃の発売記念キャンペーン

継続 NISE105U びっくり価格

本格的産業用ファンレス PC をコンシューマ PC 価格で !!

NISE105U は、昨年夏に発売された新製品で、Celeron® J1900 を搭載し、NISE105 に比べ構造をシンプルにして大幅なコストダウンを行いました。発売を記念して、ネクスコム・ジャパンからのキャンペーンとし、ブラックフライデーとサイバーマンデーが同時に来たような、大幅利益カットのびっくり価格を継続いたします。



39,800円より

充実したラインナップと簡単 ODM

更にパワーアップしたびっくり価格でご提供

評価から量産まで併せてご検討ください。ご予定に合わせ個別に対応いたします。

充実したオプションパック

メモリサイズや SSD サイズも選択可能、さらに最新 Windows10 2019 LTSC も選択対象になりました。

最適な組み合わせをお選びください。更に異なる構成をご希望の場合は別途ご相談ください。

簡単 ODM

COM ポートや USB ポートの増設にも対応します（内容により 100~300 台程度より対応可能）。I/O が不足する場合はご相談ください。例：COM を 2 ポート追加 / USB を 2 ポート追加（なお、不要なポートを取り除く場合でもコストダウンにはなりませんのでご了承ください。）

オプションパック価格表

	各オプションパック	構成	NEXCOM 直販価格(税別)
いずれか選択	本体 4GB	NISE105U + 4GB×メモリ	¥39,800
	本体 8GB	NISE105U + 8GB×メモリ	¥43,800
選択自由 (SSD)	①Win10 MLC32/パック	MLC 32GB / Windows10 IoT Enterprise 2016/2019 32/64bit	¥13,800
	②Win10 MLC64/パック	MLC 64GB / Windows10 IoT Enterprise 2016/2019 32/64bit	¥17,800
	③Win10 MLC128/パック	MLC 128GB / Windows10 IoT Enterprise 2016/2019 32/64bit	¥23,000
	④Win10-120/パック	コンシューマ 120GB / Windows10 IoT Enterprise 2016/2019 32/64bit	¥12,800
	⑤Win10-250/パック	コンシューマ 250GB / Windows10 IoT Enterprise 2016/2019 32/64bit	¥16,800
	⑥Win10-500/パック	コンシューマ 500GB / Windows10 IoT Enterprise 2016/2019 32/64bit	¥23,000
選択自由	⑦AC/パック	ACアダプタ + ACパワーコード	¥5,000
選択自由	⑧LTE/パック	LTEモジュール(ドコモ) + アンテナx2 + 内部ケーブルx2	¥24,800
選択自由	⑨リカバリ/パック	Paragonリカバリ + USBメモリ	¥8,800

○台数の制限はございません。○のを選択されない場合は、付属のコネクタを使用してご自身で配線してください。

今日から使える？

IPC 中国語会話 「白菜は海外の博覧会に出張中です」

このコーナーでは、毎回コンピュータ関連の仕事に従事されている方が、台湾ですぐに使える簡単で実用的な中国語を少しずつ学習していくコーナーですが、台湾の文化や豆知識についてもわずかですが理解することができるよう構成しました。

今回は、NEXCOM の工場見学を終えたお客様が日本への帰国前に、様々な台湾名物を堪能・体験されたようです。本号と次号の2回に渡って、お客様の台北紀行を少し覗いてみましょう。

台湾と言えばパイナップルケーキ

お客様：「種類 好多. 請問 有 推薦的 嗎?」
色々な種類がありますね。おすすめはありますか。

店員：「我 每個 都 喜歡. 全部 都 推薦。」
私はどれも好きですね。全種類おすすめで。

台湾と言えば、パイナップルケーキ。スーパーマーケットや空港などどこでも買うことができる定番のお土産です。高価なものから安価なものまで味もいろいろ。パイナップルジャムを入れた焼き菓子で、ハイカロリーで、ずっしりと満腹感もあります。

パイナップルだけでなく、同じ形でマンゴーなど他の果物をベースにしたものもあります。台湾へ行かれる際はいろいろと食べ比べてみてください。今回のキーワードの「鳳梨酥」は中国語でパイナップルケーキのこと。「土鳳梨」は台湾産パイナップルケーキを意味します。



今回のお目当ては タピオカミルクティ

お客様：「我 要點 一杯 珍珠 奶茶」
タピオカミルクティを一つお願いします。

店員：「請問 杯子 大小 和 甜度 是 多少?」
はい、サイズや糖度はいかがなさいませうか。

お客様：「因為 是 第一次 買 不是 很清楚,
初めてで分からないので、

就 選 最受 歡迎的 組合 就好了。」
一番人気の組み合わせをお願いします。

前回の中国語講座で勉強したおさらいとして、タピオカミルクティは中国語で『珍珠奶茶』でしたね！『珍珠』は真珠、『奶茶』はミルクティです。タピオカを真珠と表現しているところが興味深いです。日本では3回目のブームで台湾のタピオカ屋さんがオープンしていますが、皆さんも飲んで（食べて）ますか？

台湾で購入する場合、甘さ（砂糖の加減）が日本と異なり、標準が超！甘い仕様です。砂糖=0の場合『健康』と書いてあるのが面白く、砂糖が多いのは健康に良くないのは承知しているということですね。お店によってはテュフラインランドの承認書が掲示しているところもあるので安心して飲めますね！



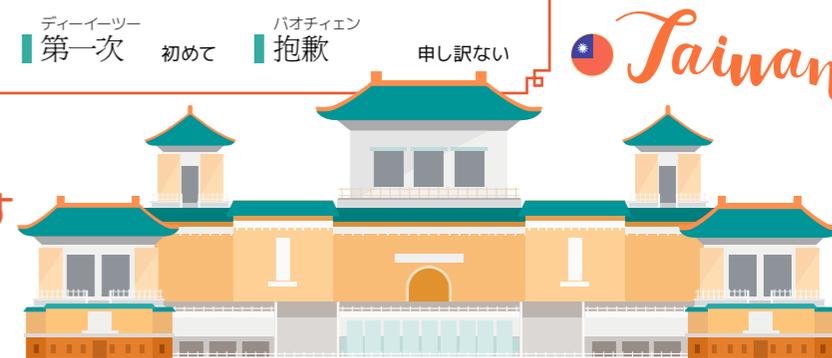
工場見学後の台北紀行〈前編〉

今日のキーワード

フォンリースー 鳳梨酥 パイナップルケーキ
ティエンドウ 甜度 糖度
ツイユーバイツァイ 翠玉白菜 翠玉白菜
トゥイジエン 推薦 おすすめ
ディーイーツー 第一次 初めて
ハオチエン 抱歉 申し訳ない

国立故宮博物院は 翡翠白菜が有名です

グウォーリー グーゴンブォウーユエン ダ
國立 故宮博物院 的
ツイユーバイツァイ ヘン ヨウミン
翠玉白菜 很 有名



翠玉白菜：台北の国立故宮博物院収蔵の翡翠を白菜の形に彫刻した美術品。豚の角煮を模した肉形石と共に観光客に人気の展示品です。

お客様：「請問 翠玉 白菜 是 在 哪裡 展示?」
白菜はどこに展示されていますか。

職員：「很抱歉, 目前 翠玉 白菜
申し訳ありません。白菜は現在

「還在 國外的 展覽館 展示中。」
海外の展覧会に出張中です。



Editor's note ~後書きコラム~

いつもは、街にトナカイがやってくる前に、NEXCOM Express Winter 号をお送りしていましたが、今回は一か月以上ディレイしてしまいました。受注品は遅延の無いように心がけます。さて平成から令和に代り、さらに2020年になりました。今年の12月でネクスコム・ジャパンも満20歳を迎えますが、振り返るとあっという間の出来事でした。（年末ころには誕生日会を予定していますので改めてご連絡します。）販売する製品は、より小さく安価になり、当初はボード単体で購入いただいていた方々も、システムやソリューションへと要求が変化してきました。部品

と考えるものがより完成品に近づいています。要因の一つにはエンジニアの不足にあり、お客様が満足を得られる大きな部品を提供することにより、少しでも手助けができればと思います。平成の約30年間で、家電品、PC、携帯、半導体など様々な製品を失い、5Gはせっきくのチャンスだったのに蚊帳の外になっている日本ですが、これ以上失わないように、ものづくりに対して世界に目を向け、一丸となって考える時期ではないでしょうか。20年後には日本のものづくりはどうなっているのだろうか？

胖田五郎

お問合せ営業窓口

株式会社ネクスコム・ジャパン 営業部

〒108-0014 東京都港区芝4-11-5 田町ハラビル9階

Tel: 03-5419-7830 Email: sales@nexcom-jp.com

www.nexcom-jp.com

台湾

台湾本社

NEXCOM International Co., Ltd. (開発・生産拠点)
9F, No.920, Chung-Cheng Rd.,
ZhongHe District,
New Taipei City, 23586, Taiwan
www.nexcom.com

NexAIoT Co., Ltd.

台北オフィス

13F, No.922, Chung-Cheng Rd.,
ZhongHe District,
New Taipei City, 23586, Taiwan

NexAIoT Co., Ltd.

台中オフィス

16F, No.250, Sec. 2, Chongde Rd.,
Beitun Dist.,
Taichung City 406, Taiwan

GreenBase Technology Corp.

14F, No.922, Chung-Cheng Rd.,
ZhongHe District,
New Taipei City, 23586, Taiwan

EMBUX Technology Co., Ltd.

13F, No.916, Chung-Cheng Rd.,
ZhongHe District,
New Taipei City, 23586, Taiwan

TMR Technology Corp.

13F, No.916, Chung-Cheng Rd.,
ZhongHe District,
New Taipei City, 23586, Taiwan

中国

NEXSEC Incorporated

5F, Bldg. 4, No. 7 Fengxian middle Rd.,
(Beike Industrial Park), Haidian District,
Beijing, 100094, China

NEXCOM Shanghai (上海事務所)

No.4, 16 Building,
Shanghai OMNI Tech & Science Park
No.1699, Douhui Rd.,
Shanghai, 201108, China

NEXCOM サーベイランス テクノロジー (深圳)

5F, Building C, ZhenHan Industrial Zone,
GanKeng Community, Buji Street,
LongGang District,
ShenZhen, 518112, China

NEXCOM ユナイテッド システムサービス (上海)

Room 603/604, Huiyinmingzun Plaza Bldg. 1,
No. 609, Yunlin East Rd.,
Shanghai, 200062, China

NexGOL Chongqing

1F, Building B4, Electronic 2nd Area,
(Phoenix Lake Industrial Park), Yongchuan Dist.,
Chongqing City, 402160, China

北京 NexGemo テクノロジー

5F, Gemotech Building,
No. 1, Development Rd.,
Changping International
Information Industry Base,
Changping District,
Beijing, 102206, China

アメリカ

NEXCOM USA

2883 Bayview Drive,
Fremont CA 94538, USA

イギリス

NEXCOM EUROPE

10 Vincent Avenue,
Crownhill Business Centre,
Milton Keynes, Buckinghamshire
MK8 0AB, United Kingdom

NexCOBOT

台湾

NexCOBOT Taiwan Co., Ltd.

13F, No.916, Chung-Cheng Rd.,
ZhongHe District,
New Taipei City, Taiwan 23586, Taiwan

中国

NexCOBOT China

Room 501, Building 1, Haichuang Building,
No.7 Qingyi Road, Guicheng Street,
Nanhai District, Foshan City,
Guangdong Province, 528314, China

アメリカ

NexCOBOT USA

2883 Bayview Drive,
Fremont CA 94538, USA

Event Info

国内

第4回 ロボデックス ロボット開発・活用展

2020年2月12日(水)～14日(金) 主催：リード エグジビション ジャパン株式会社

会場：東京ビッグサイト Tairoa (Taiwan Automation Intelligence and Robotics Association) ブース内

海外

embedded world 2020

2020年2月25日(火)～27日(木) 主催：NürnbergMesse

会場：Exhibition Centre, Nürnberg/Germany

ハノーバーメッセ 2020

2020年4月20日(月)～24日(金) 主催：Deutsche Messe

会場：Deutsche Messe, Hannover/Germany



○会社名、商品名称は各社の商標または登録商標です。

○本情報誌に記載されている内容は製品改良のため、予告なく仕様・デザイン等を変更する場合があります。

○本情報誌の記載内容は2020年1月現在のものです。

©NEXCOM Japan Co., Ltd. 2020